



広島東南ロータリークラブ
2023年6月26日（第2878回例会）

例会日 月曜日 ANAクラウンプラザホテル広島 TEL241-1111

事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 TEL221-4894

会長 佐野庸子 幹事 谷井 智

6月は「ロータリー親睦活動月間」です。

6月ロータリーレート 1ドル=140円



本日の例会

- 18:30 点鐘
ロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」
来客紹介 (親睦委員会)
会長時間 (佐野会長)
幹事報告 (谷井幹事)
委員会報告・同好会報告・S.A.A
点鐘
- 18:45 開会 司会: 尾立会員
開会挨拶 (佐野会長)
乾杯 (柄会長エレクト)
食事歓談
アトラクション
閉会挨拶 (佐々木副会長)
- 20:30 ロータリーソング「手に手つないで」

会長時間

○退会のご挨拶 日域大陸会員、飯沼潔人会員

幹事報告

本日のプログラム

「最終夜間例会・懇親会」

次回例会（7月3日）

「会長・理事役員就任挨拶」

2023-24年度 柄 博治会長、理事役員

～懇親会～

お知らせ



ベネファクター認証
柄 博治会員



連続出席100%会員表彰(6月)
神田敏治会員(20年)

今後の予定

○臨時総会

とき 7月10日(月) 例会時
議案 2022-23年度 事業報告
2023-24年度 事業計画

○「復活！」銀河クルージングからの花火観覧

とき 7月22日(土) 16:30～22:30
内容 クルージング船「銀河」からの
呉花火大会観覧

○第2710地区 第47回インターアクト地区大会

とき 7月29日(土)～7月30日(日)
会場 野田学園高等学校(山口市)
参加対象者 次年度青少年奉仕担当

他クラブ例会変更・休会情報

- 6/26(月) 広島中央RC・広島廿日市RC
- 6/27(火) 広島西南RC・広島安芸RC
- 6/28(水) 広島東RC・広島陵北RC
- 6/29(木) 広島北RC・広島西RC・広島安佐RC
- 6/30(金) 広島城南RC

7月よりメイクアップ再開となります。当クラブのメイクアップ期間は欠席の前後2週間となっています。



コロナ禍3年目でスタートした2022年～2023年度でしたが、5月にはコロナウイルス感染症がインフルエンザ同類対応の5類に変更となり、ほぼ通常のロータリー活動になりました。それまでの奉仕活動、親睦活動において制限のある中、無事に開催できましたことは、会員皆様方の多くの協力があったからこそ嬉しく感じております。

友好クラブとして県外の仙台南ロータリークラブの皆様を広島にお迎えし、親交を深めることも出来ました。被爆樹木の苗木も持ち帰られ、仙台の地に植樹頂きました。また、海外の姉妹クラブ パールハーバーロータリークラブにつきましても3年ぶりに訪問を復活することができました。次年度は広島へ来ていただけそうです。台中ロータリークラブにおいては、創立65周年記念行事にはお伺い出来ずにいましたが、今年度、遅ればせながらもお祝い訪問ができました。今後も更に友好を深めることができればと思っております。

当クラブの長期的事業となります被爆樹木に関しては広島市と連携を取りながら新しく認定された被爆樹木への名札プレートの取り付けを行いました。さらに今まで取り付けしていたものの紛失した樹木や枯死した樹木株跡への名札プレートも取り付け、広島市に寄贈を致しました。また、当クラブで管理しておりました枯死した被爆樹木の一部を広島で開催のG7サミットへの活用をお願いしましたところオブジェの一部に使って頂きました。広島からの世界平和への発信や地域公共イメージを高める為に少しでも貢献が出来たのではないかと感じております。

この一年間、コロナを気にしながらもさまざまな事業ができましたことは理事役員の皆様をはじめ、会員皆様の多大なご協力とご支援の賜物と心からの感謝を申し上げます。

コロナ脱却後の次年度 柄年度の更なる発展を祈念し、退任の挨拶とさせていただきます。

理事役員 退任挨拶



直前会長 要田昭治

佐野会長年度は「共に語り、共に進もう」を会長方針とし、各委員会にはコロナ禍が収まりつつあるとはいえ、まだまだ、厳しい制約の中で皆様のご支援、ご協力のお陰で1年間を無事に終える事が出来ま

した。そんな中でG7広島サミットはドラマティックで楽しませて頂きました。本当に沢山の皆様にご心配と、ご協力を頂き心より 感謝申し上げます。ありがとうございました。次年度が楽しい年度になります事と祈念いたします。



副会長・会員増強 古本由美

5月にコロナが5類感染症に指定され、徐々に日常を取り戻してきましたが、期中の活動は大変制限されておりました。しかしながらその中でも会員数の純増は何とか実現できました。

会員の皆様、会員増強委員会、会長・幹事、理事役員の皆様の御尽力の賜物であると存じます。次年度以降はコロナ禍の制約もなくなって、従来の自由な活動の下に、大いに会員増強が出来ます事を祈念し、退任のあいさつとさせていただきます。一年間本当にありがとうございました。



会長エレクト 柄 博治

今年度は、コロナ感染が収束するかしないかで行事の実施あるいは中止を判断しなければならない難しい時期でしたが、佐野会長はじめ理事会の適切な判断の元、会が運営されましたこと、さらには中断されておりました姉妹クラブの台中・パールハーバーRCを訪問され、次年度からの交流再開の準備していただきましたことに感謝申し上げます。次年度も引き続きコロナ渦、中断中の事業を元に戻し、さらに魅力のあるクラブ運営を目指しますので、皆様のご協力よろしく申し上げます。



副会長・クラブ管理運営 佐々木 誠

コロナ禍をようやく抜け、通常通りとはいかないまでも、講師をお呼びしてのプログラムや野球観戦やクリスマス家族例会等の親睦事業を行うことが出来ました。

積極的に参加して下さった会員の皆様や旗振りをしてくれた各リーダーに感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

**幹事 谷井 智**

何とか1年間、幹事の職務を務めることができました。これもひとえに会員の皆様のご支援の賜物と、厚く御礼申し上げます。コロナの関係では準備期間中に理事会が二回開催できないことがありました

が、年度中は計画した事業すべて開催でき、パールハーバーと台中の訪問まで行うことができました。幹事の職務を支えて下さいました理事・リーダーの皆様、副幹事の井原さん・高西さん、事務局の高谷さんには、心より感謝申し上げます。

**広報・記録 久保和浩**

1年間ありがとうございました。

**奉仕プロジェクト 山仲 巖**

一年間奉仕プロジェクト委員長をさせていただきましてありがとうございました。リーダーの皆様のご活躍に感謝するとともに、ロータリーの活動についての理解を深められる機会をいただけたことに

感謝いたします。

**財団関連活動 中畝将博**

会員の皆様のご支援、ご協力によりロータリー財団、米山記念奨学会の寄付は目標をほぼ達成する事が出来ました。心より感謝申し上げます。また、私自身財団への理解が少し深

まった1年となり貴重な経験をさせていただきました。

**会計 河野洋平**

会長方針に従い、委員会活動は健全に運営されるよう予算編成を行いました。

新型コロナウイルス感染者数は減少傾向が続いており、予定していた委員会活動ができたのではな

いかと思います。次年度は、コロナ禍前に行っていた委員会活動が復活できることを願っています。

皆様のご協力に感謝申し上げます。

**S.A.A. 行武治子**

佐々木リーダーはじめメンバーの皆様のおかげで、本年度の活動が目標通りに出来たことに感謝申し上げます。本年度にニコニコ箱には、全員出宝という形をとらず、皆様方からのお気持ちで

出宝していただきました。それでも目標額をクリアできましたこと、皆様に感謝申し上げます。本年度は休会もなく、例会もスムーズに進行も出来ました。

1年間有り難うございました。

**副幹事 高西哲郎**

今年度は副幹事として皆様のご協力により大過なく1年を過ごすことができました。

これもひとえに会員の皆様、佐野会長、谷井幹事はじめ理事役員の皆様からのご協力やご指導によるものと感謝しております。副幹事としてお役に立て

たかどうか反省することも多々ありましたが、クラブ運営に携われた経験を糧に今後の活動に生かしていきたいお思います。ありがとうございました。

**副幹事 井原倫子**

1年間、皆様に見守っていただき、ご協力いただきましたこと本当にありがとうございました。例会はもちろん、行事のたびに反省点多く、不慣れで至らぬ点が多々あったかと存じますが佐野会長、谷井幹事

はじめ理事役員の皆様にご指導いただきながら副幹事の役目を終えることができました。相棒の高西副幹事、事務局の高谷様にも心から感謝しております。そして、佐野会長、谷井幹事...本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。



皆さんこんにちは。

私は 昨年の、10月に、栄えある広島東南ロータリークラブに赤川浩二さん、大下達士さんにご推薦いただき、入会させていただきました、株式会社たきのぼり不動産の代表を勤めております、平岡誠治と申します。

1977年5月24日、広島市で平岡国治、多美子の間に生まれました。父親は5年前に69歳でなくなりましたが、西区観音のほうで自動車会社を経営しておりました。三人兄弟の末っ子として、兄は4歳上、姉は1歳上の三番目です。当時は国泰寺1丁目に住んでおり、市役所のすぐ裏で幼少期をすごしました。次に経歴になりますが、小学校から高校まで、広島大学付属学校に通っておりました。部活動は小学生のときより、現在までサッカーを続けており、未だに現役を保っております。大学は東京、学習院大学大学 経済学部経営学科を卒業いたしました。ちなみに、大学でも体育会のサッカーでプレーをしておりました。次に家族についてですが、2013年、35歳の時に結婚いたしまして、2017年5月に長男、平岡暁が誕生いたしました。現在、東雲附属小学校の2年生です。昨年のクリスマス会にも参加させていただき、大変喜んでおりましたので、皆様には大変感謝しております。

仕事の経歴になりますが、大学卒業後、(株)リクルートコスモスという会社に就職し、東京で9年間働いておりました。そこでは、初めに新築分譲マンションのセクションに配属され、マンションのモデルルームで、責任者となるプロジェクトマネージャーをすいておりました。埼玉県川口市のリボンシティプロジェクトの担当となる。868戸のビックプロジェクトを担当し、コンセプトワークから、モデルルーム企画、広告戦略など、多岐にわたる業務をやらせて貰いました。CMでは原田知世さんに出演していただき、撮影にも立ち合わせてもらいました。次に新橋本社のAP(アセットプランニング)事業の部署で、地主さんの土地活用の相談やコンサルティングを行う部署に異動。その時に、建物や空間に興味がわき、現在の仕事にも大きくかかわるのですが、リノベーションに興味を持つきっかけとなり、その後、設計やリノベーションをやりたいと思い会社をお願いして、最低2級建築士はとるよという指令付きで、会社創立以来、初めて経済学部出身の建築マンとなりました。

2009年3月末に、先ほどの社長や人事部長に広島に帰り、リノベーションを切り口とした、不動産会社を設立する熱い思いを伝えて、不義理することなく、円満退社をすることができ、広島に戻ることにしました。ここからは仕事の話 たきのぼり不動産の話になります。会社名の由来ですが、できるだけ広島っぽい名前にしたく、当初は鯉のぼり不動産にしようかと思っておりましたが、中国の故事が由来になった言葉、「鯉のたきのぼり」にちなんで、「たきのぼり不動産」に命名し、会社を設立。知人、友人、皆々様のおかげ様で、現在で、15期目に入らせていただきました。業務内容はリノベーションを切り口とした不動産会社。不動産の『賃貸・売買の仲介』、『管理業』、『リノベーションの設計施工』を行なっております。

リクルートのスピリットとして、【自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えよ】という江副さんの言葉があります。それを探求し続けている毎日です。

また、不動産を金融商品ととらえマンションを購入し、リノベーション工事行い、賃貸募集、その上で利回り商品として投資家やサラリーマン大家さんに売却するというスキームでの事業を展開しております。また、NTTさんの社員寮をリノベーション工事をし、一般の顧客へ貸し付ける業務も行なっております。最後に会社でやっている事を紹介させていただきます。①従業員、その家族への誕生日メッセージカードとギフト、会社のメンバーは家族であり、その家族も家族だと考えております。②ランチミーティング、月に1回、少しでも高級なランチを食べます。メンバー同士の交流の機会になり、横の連携の促進にもなっております。③年に1回の海外旅行 (海外研修)これは、毎年、全額会社もちで海外に研修にいきます。目的は、海外でのリフレッシュや、おしゃれなホテルに宿泊して、建物を学ぶ、最新のデザインや商品に触れるなどの目的です。

最後になりますが、こんな僕ですが何卒、宜しくお願いいたします。



沖宗 正明

このたび改めて入会いたしました沖宗正明です。昨年2月に本RCを退いた後、失ったメンバーシップの大きさを痛感してまいりました。幾人かの方のお誘いいただき、再入会させていただきました。昨年5月から中区の介護老人保健施設(葵の園・広島)の施設長を務めております。

前回入会した動機は終生交誼を結べる友人を求めることでした。新入会員として、「人と契らば濃く契れ」を座右の銘として改めて皆様と友好を深めてまいりたいと存じます。

よろしく願い申し上げます。



6月19日 累計1,042,500円 (本例会 19,000円)

ニコニコ箱
ペコペコ箱

○高橋心里:6月10日の3RC合同親睦ゴルフ大会に多数ご参加いただきありがとうございました。結果は残念でしたが、ホストクラブとしての役割は果たせたと思います。会員の皆様、ANAホテルの皆様のご協力に感謝です。(1口)

○温泉川梅代:6月17日(土)第3ゴルフ部鈴が峰GC前半アウト9番でバンカーで5つもたたき49点。もうダメだとリラックスしたのか後半バーディ2個、ボギー3個で36(ワンオーバー)!!エイジシュートへの道が開けました。(1口)

○東影正博:6月のゴルフ例会にて79でもスコアでV2達成することができ大変うれしく思います。同じ組で廻らせてもらった猛者に感謝。ただ、3RC合同コンペはハンディに恵まれず9位。残念ながら対抗戦は3位という結果に反省。次回頑張ります。(3口)



○山下 泉:家内の誕生日に美しい胡蝶蘭を頂きありがとうございました。(1口)

○廣谷洲枝:6月の例会時92歳の誕生日祝いを頂きました。ありがとうございました。(2口)

○佐野庸子:6月3日、野球同好会に家族5人で参加させて頂きました。ゆったりとした特別なブースで食事もおいしく野球観戦できました。家族一同大いに楽しませて頂きました。(5口)

○神田敏治:越智会員の推薦者としてと連続出席20年達成しました。(2口)

○岩井正喬:3RC合同ゴルフコンペを欠席しました。申し訳ありません。(1口)

○新会員の入会を記念して:沖宗正明、岸本秀樹、塩崎滋弘(1口×3)

～理事会だより～ 2023年6月

6月5日(月)の例会後に本年度第17回理事役員会が開催されました。

報告事項では、被爆樹木特別委員会からサミット関連の事業についての報告がされ、同事業に伴う経費の支出と上毛町訪問の際に被爆樹木の写真集をクラブより贈呈すること、被爆樹木特別会計に本会計から20万円を繰り入れることを決定しました。審議事項では、最終夜間例会の企画や事業報告書・決算見込み等についての検討が行われました。

今回が本年度の実質最後の理事役員会となります。この一年、拙い運営ではございましたが理事役員、リーダーはじめ会員の皆様のご助力のおかげで何とか着岸地点が見えてまいりました。ありがとうございました。

報告：青少年奉仕担当リーダー 渡邊直樹

6月21日午前10時30分より、安佐南区民文化センターにて、『子育て支援セミナー 親子でわくわくリトミック』を開催しました。

多くの親子の皆さんにご参加いただき、音楽に合わせて体を動かしながら、楽しいひとときを過ごしていただきました。無邪気に駆け回る元気なお子さん達の姿が印象的でした。

当日は、会員の皆さんもたくさん応援に駆けつけていただき、とても励まされました。ありがとうございました。



ロータリーの特別月間と特別週間

ロータリーの特別月間 Special Month in Rotary

クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー(RI)理事会が指定した月間のことです。

なお9月、10月には日本独自の月間テーマが(括弧内)設定されています。

7月 母子の健康月間	1月 職業奉仕月間
8月 会員増強・新クラブ結成推進月間	2月 平和構築と紛争予防月間
9月 基本的教育と識字率向上月間(ロータリーの友月間)	3月 水と衛生月間
10月 地域社会の経済発展月間(米山月間)	4月 環境月間
11月 ロータリー財団月間	5月 青少年奉仕月間
12月 疾病予防と治療月間	6月 ロータリー親睦活動月間

ロータリーの特別週間 Special Weeks in Rotary

「ロータリー学友参加推進週間」(Rotary Alumni Reconnect Week)

RI理事会は、10月7日を含む1週間をロータリー学友参加推進週間として、ロータリー学友をクラブの例会や奉仕プロジェクトに招待し参加してもらうことを奨励しています。ロータリーが地元そして世界で人びとの生活を改善していることを学友たちに知ってもらうだけでなく、クラブの新会員となって、地域社会リーダーのネットワークに加わり、ひいてはロータリーに貢献してもらえることが期待されます。

「世界インターアクト週間(11月5日を含む1週間)」(World Interact Week)

RI理事会は、ロータリークラブとインターアクトクラブに、11月5日を含む1週間を「世界インターアクト週間」として遵守するように奨励しています。それは、ロータリークラブとインターアクトクラブを「顕著であり、国際規模の活動」に参加させるためです。

「世界理解と平和週間(2月23日～3月1日)」(World Understanding and Peace Week)

1905年2月23日は、ロータリーの創始者・ポール・ハリスが、友人3人と最初に会合をもった日です。この2月23日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の日」(World Understanding and Peace Day)として遵守されます。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。理事会は、この2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しています。

「世界ローターアクト週間(3月13日を含む1週間)」(World Rotaract Week)

1993年、RI理事会はRAの創立25周年を記念して、3月13日を含む1週間を「世界ローターアクト週間」に指定しました。各RCには、地元のRACとの共同プロジェクトや、親睦活動に参加するよう、呼びかけを行っています。参加により、ロータリアンは、ローターアクターから、若いエネルギーや、新しいアイデア、労力を得ることができますし、ローターアクターは、ロータリアンから深い知識や経験を学ぶことができます。

参照：<https://rotary-no-tomo.jp/documents/specialmonth.php>